

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
音楽専門課程 (2年制)	ピアノ学科	夜・通信	2, 220時間	80×2=160時間	
	管弦打楽器学科	夜・通信	2, 985時間	80×2=160時間	
	ジャズ・ポピュラー学科	夜・通信	1, 800時間	80×2=160時間	
	ヴォーカル学科	夜・通信	2, 085時間	80×2=160時間	
	プロミュージシャン学科	夜・通信	3, 150時間	80×2=160時間	
	アレンジ・作曲学科	夜・通信	3, 390時間	80×2=160時間	
	ミュージカル学科	夜・通信	1, 980時間	80×2=160時間	
	ダンス学科	夜・通信	1, 740時間	80×2=160時間	
	声優学科	夜・通信	2, 190時間	80×2=160時間	
	音響・映像・照明学科	夜・通信	2, 520時間	80×2=160時間	
	ミュージックビジネス学科	夜・通信	2, 280時間	80×2=160時間	

音楽専門課程 (4年制)	音楽総合アカデミー学 科ヴォーカルコース	夜・ 通信	9,942時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科ピアノコース	夜・ 通信	10,062時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科電子オルガンコース	夜・ 通信	9,522時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科管弦打楽器コース	夜・ 通信	8,772時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科ジャズ・ポピュラーコース	夜・ 通信	8,622時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学 科アレンジ・作曲コース	夜・ 通信	9,627時間	80×4= 320時間	
音楽専門課程 (3年制)	エンタテインメント ビジネス創造学科※	夜・ 通信	2,340時間	80×3= 240時間	
(備考) エンタテインメントビジネス創造学科は2018年度より募集を停止している。 2019年度は3年生のみ在籍。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

WEBサイトにて公表。教員の実務経験に関するチェック欄あり。
(掲載：<https://www.shobi.ac.jp/about/info/>)

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校法人尚美学園 WEB サイト・事業報告書内にて公表
<http://www.shobigakuen.ac.jp/info.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	平成30年4月1日～ 令和2年3月31日 (前任者の残任期間)	学校運営担当
非常勤	会社役員	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 (前任者の残任期間)	学校運営担当
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) (ピアノ学科、管弦打楽器学科、ジャズ・ポピュラー学科、ヴォーカル学科、プロミュージシャン学科、アレンジ・作曲学科、ミュージカル学科、ダンス学科、声優学科、音響・映像・照明学科、ミュージックビジネス学科(以上2年制)、音楽総合アカデミー学科(4年制))</p> <p>【作成について】 各授業科目については、学科毎の成績会議を年間2回の期末に実施し、授業内容、試験、成績について確認を行い、毎年度10月に学生による授業評価を実施し、科目担当者へのフィードバックを行っている。 毎年度1月に翌年度の担当科目の依頼および学内統一書式によるシラバス作成を依頼している。シラバスには科目名、担当者名、授業形態、科目概要、毎回の授業計画、期末試験内容、評価の方法などを記載することになっている。</p> <p>【時期について】 2月中旬に各担当者から提出されたシラバスについて、学科、学務部のチェック・承認を行い、新年度開始に向けて印刷配付手配、WEBへの公開作業を行っている。</p>	
授業計画書の公表方法	掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 毎年度教職員および学生全員に配付する学生要綱に「学務規定(抜粋)」を掲載し、試験、成績評価、履修、進級・卒業要件について明示している。 また、上記についての解説を掲載し、「期末試験と成績・評価」「公認追試験、追試験、再試験」「履修認定と進級・卒業」などの細目を具体的に説明している。</p> <p>(参考) 学生要綱 2019 P31 「期末試験と成績・評価」 各クォーター末には、科目毎に小テストや試験などにより学習成果の確認が行われ、これらの結果、出席状況、平常点などを総合して、セメスター毎に成績が算出され、評価が行われる。なお、評価を受けるにはセメスターを基準に3分の2以上の出席をしていること、その学期までの学費を納入していることが必要である。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績評価については学生要綱「期末試験と成績・評価」に以下のとおり記載・公表している。 (参考) 学生要綱 2019 P31「期末試験と成績・評価」 セメスター毎の成績(評点)は100点満点で算出され、評点に対応した5段階の評価が行われます。 評点と評価は以下のように対応し、D評価は不合格となります。 SA=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=60~69点、D=59点以下 成績の通知はセメスター毎に行われ、担任から成績表が配付されます。</p> <p>尚、本学では音楽という分野の特性上授業成績の順位などを個々の学生には伝えていないが、各科目の担当教員は期末試験報告時に得点分布を報告し、担任、学科は成績管理システム(Campus Plan)にて、学生指導や奨学生の採否の根拠となる学科クラス内の成績分布や個々の学生のGPA・成績順位を把握している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>掲載：学生要綱 2019 P31「期末試験と成績・評価」 学生及び全教職員に配布されている。 https://www.shobi.ac.jp/about/info/ 『授業・履修について』</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 本学は音楽表現、パフォーマンス、エンタテインメント業界で活躍するプロフェッショナルを育成し、社会に貢献するとともに自分らしい生き方を確立することを目的とする。 上記教育の方針については「智と愛」という建学の精神とともに、入学時に配付する学科毎の在学の手引きである「STUDENT HANDBOOK」巻頭に共通記載され、卒業および進級の認定については、全学共通に配付される学生要綱に明記し公表している。 (参考1) 学生要綱 2019 P32「履修認定と進級・卒業」 SA、A、B、Cの評価を得た科目は、履修が認定されます。必修科目、選択必修科目のうち履修を必要とする数の科目に合格することで、次学年への進級、あるいは卒業が認定されます。 (参考2) 学生要綱 2019 P32「履修認定と進級・卒業」 また、進級には所定の科目の3分の2以上の履修が必要です。これに満たない場合は(中略)留年となり、全科目を再度履修しなければなりません。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>掲載：STUDENT HANDBOOK2019 巻頭、学生要綱 2019 P32「履修認定と進級・卒業」 これらの刊行物は学生及び全教職員に配布される。またWEBサイトに公開している。 https://www.shobi.ac.jp/about/info/ 『授業・履修について』</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	毎年7月上旬に最新情報をWEBサイトに公開している http://www.shobigakuen.ac.jp/info.html
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ピアノ学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,160 単位時間 /単位	315 単位時間 /単位	単位時間 /単位	120 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		15人	4人	2人	20人	22人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
10人 (100%)	6人 (60.0%)	1人 (10.0%)	3人 (30.0%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、ピアノ個人教室、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室、音楽・エンタテインメント関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			

(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等
(主な学修成果(資格・検定等)) ヤマハ音楽能力検定(ピアノ演奏グレード/指導グレード)、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考)(任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17人	2人	11.8%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	管弦打楽器学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 1,725 単位時間/単位	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼		240 単位時間/単位	2,730 単位時間/単位	225 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		100人	4人	5人	85人	90人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照

卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
51人 (100%)	28人 (54.9%)	13人 (25.5%)	10人 (19.6%)
(主な就職、業界等) 演奏家、公務員音楽隊、楽団員、指導者(吹奏楽、マーチング、音楽教室、教員)、作編曲家、音楽・エンタテインメント関連企業等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果(資格・検定等)) 日本マーチングバンド協会指導員2・3級ライセンス、吹奏楽検定2・3級、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
107人	8人	7.5%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養	音楽専門課程	ジャズ・ポピュラー 学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2年	昼	1,800 単位時間/単位	240 単位時間/単位	1,710 単位時間/単位	495 単位時間/単位	120 単位時間/単位
			単位時間/単位			
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人	40人	4人	2人	18人	20人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、 修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の 定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就 業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校 カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15人 (100%)	7人 (46.7%)	6人 (40.0%)	2人 (13.3%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、テーマパーク、講師(楽器店、音楽教室、フ リー)、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接 練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
39人	2人	5.1%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ヴォーカル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼夜	1,740 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,160 単位時間/単位	315 単位時間/単位	単位時間 /単位	120 単位時間/単位
	昼		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		82人	8人	3人	20人	23人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照

学修支援等
(概要) 全授業 15 回のうち、7 回目に中間試験、15 回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間 2 回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
38人 (100%)	4人 (10.5%)	18人 (47.4%)	16人 (42.1%)
(主な就職、業界等) プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、講師（楽器店、音楽教室、フリー）、劇団、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業は HP で公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション（企業招聘）、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
76人	6人	7.9%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 2 回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に 3 回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	プロミュージシャン 学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	390 単位時間/単位	3,120 単位時間/単位	180 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
200人	143人	11人	3人	32人	35人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、 修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の 定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就 業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校 カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
62人 (100%)	5人 (8.1%)	41人 (66.1%)	16人 (25.8%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、講師(楽器店、音楽教室、フリー)、音楽・ エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類 作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
126人	6人	4.8%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	アレンジ・作曲学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼夜	1,770 単位時間/単位	270 単位時間/単位	3,690 単位時間/単位	315 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
	昼		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		120人	42人	3人	27人	30人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照

学修支援等 (概要) 全授業 15 回のうち、7 回目に中間試験、15 回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間 2 回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
39人 (100%)	8人 (20.5%)	28人 (71.8%)	3人 (7.7%)
(主な就職、業界等) 作曲家・編曲家・プレイヤー（就職、事務所所属、フリーランス）、映像制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室 主な就職先・求人企業は HP で公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション（企業招聘）、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
110人	14人	12.7%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 2 回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に 3 回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ミュージカル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,250 単位時間 /単位	315 単位時間 /単位	単位時間 /単位	120 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		85人	1人	2人	14人	16人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、 修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の 定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就 業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校 カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
34人 (100%)	0人 (0%)	34人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 劇団、商業演劇、テーマパーク、音楽・エンタテインメント関連企業、舞台制作関連企 業、音楽系ショップ、音楽教室、ダンス教室、 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面 接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュ ニケーション講座、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) 運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
84人	6人	7.1%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ダンス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼夜	1,800 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,250 単位時間 /単位	315 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
	昼		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		46人	0人	2人	10人	12人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照

学修支援等
(概要) 全授業 15 回のうち、7 回目に中間試験、15 回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間 2 回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
22人 (100%)	0人 (0%)	22人 (100%)	0人 (0%)
ダンサー（事務所所属、テーマパーク、フリーランス）、音楽・エンタテインメント関連企業、舞台制作関連企業、音楽系ショップ、ダンス教室、 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション（企業招聘）、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュニケーション講座、学内企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 運転免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
54人	9人	16.7%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 2 回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に 3 回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	声優学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	単位時間 /単位	2,580 単位時間 /単位	315 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		67人	1人	2人	15人	17人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
27人 (100%)	0人 (0%)	24人 (88.9%)	3人 (11.1%)
(主な就職、業界等) 声優、俳優、劇団、養成所、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュニケーション講座、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) 運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
69人	8人	11.6%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音響・映像・照明学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼夜	1,740 単位時間/単位	1,095 単位時間/単位	2,160 単位時間/単位	360 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
	昼		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
200人		189人	6人	3人	17人	20人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照

学修支援等
(概要) 全授業 15 回のうち、7 回目に中間試験、15 回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間 2 回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
69人 (100%)	0人 (0%)	53人 (76.8%)	16人 (23.2%)
(主な就職、業界等) 映像関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、メールによる希望分野の求人情報配信、応募書類作成指導、面接練習、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 舞台機構調整技能検定、舞台テレビジョン照明技術者認定試験、ProTools 検定、ドローン操縦、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
172人	14人	8.1%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 2 回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に 3 回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	ミュージックビジネス学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	300 単位時間/単位	1,980 単位時間/単位	270 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
160人	153人	7人	2人	18人	20人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
69人 (100%)	2人 (2.9%)	54人 (78.3%)	13人 (18.8%)
(主な就職、業界等) 音楽・エンタテインメント関連企業、映像関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果 (資格・検定等)) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト (MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
137人	8人	5.8%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	音楽総合アカデミー学 科ヴォーカルコース		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 477 単位時間/単位	2,400 単位時間/単位	6,600 単位時間/単位	1,170 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	4人	1人	2人	22人	24人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、 修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の 定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就 業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校 カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
4人 (100%)	0人 (0%)	2人 (50.0%)	2人 (50.0%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、講師(楽器店、音楽教室、フリー)、劇団、 音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接 練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果 (資格・検定等)) ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト (MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許 (備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	音楽総合アカデミー 学科ピアノコース		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,477 単位時間/単位	2,400 単位時間/単位	6,720 単位時間/単位	1,170 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	10人	0人	2人	22人	24人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照

学修支援等
(概要) 全授業 15 回のうち、7 回目に中間試験、15 回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間 2 回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
7 人 (100%)	1 人 (14.3%)	6 人 (85.7%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等) プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、ピアノ個人教室、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室、音楽・エンタテインメント関連企業 主な就職先・求人企業は HP で公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) ヤマハ音楽能力検定（ピアノ演奏グレード/指導グレード）、ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
12 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 2 回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に 3 回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科電子オルガンコース		○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 477 単位時間/単位	2,400 単位時間/単位	6,180 単位時間/単位	1,170 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	13人	3人	2人	22人	24人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	2人 (66.7%)	1人 (33.3%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、エレクトーン個人教室、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室、音楽・エンタテインメント関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) ヤマハ音楽能力検定(エレクトーン演奏グレード/指導グレード)、ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考)(任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15人	3人	20.0%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科管弦打楽器コース		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼夜	3,537 単位時間/単位	2,400 単位時間/単位	4,890 単位時間/単位	1,710 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
	昼		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人(学科)		46人	0人	2人	22人	24人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照

卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
13人 (100%)	1人 (7.7%)	7人 (53.8%)	5人 (38.5%)
(主な就職、業界等) 演奏家、公務員音楽隊、楽団員、指導者(吹奏楽、マーチング、音楽教室、教員)、作編曲家、音楽・エンタテインメント関連企業等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果(資格・検定等)) 日本マーチングバンド協会指導員2・3級ライセンス、吹奏楽検定2・3級、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
39人	4人	10.3%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科 ジャズ・ポピュラーコース		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 477 単位時間/単位	2,400 単位時間/単位	4,920 単位時間/単位	1,530 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人(学科)	17人	2人	2人	22人	人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
6人 (100%)	0人 (0%)	6人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、テーマパーク、講師(楽器店、音楽教室、フリー)、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
19人	4人	21.1%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科 アレンジ・作曲コース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,447 単位時間/単位	2,295 単位時間/7単位	5,400 単位時間/7単位	2,160 単位時間/7単位	単位時間/単位	312 単位時間/7単位
	夜		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人(学科)		24人	9人	2人	22人	24人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照

卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12人 (100%)	0人 (0%)	9人 (75.0%)	3人 (25.0%)
(主な就職、業界等) 作曲家・編曲家・プレイヤー（就職、事務所所属、フリーランス）、映像制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション（企業招聘）キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
30人	5人	16.7%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	エンタテインメント ビジネス創造学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類 (3年のみ)				
3年	昼	2, 655 単位時間/単位	講義	演習	実習	実験	実技
			30 単位時間/単位	270 単位時間/単位	615 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	6人	2人	1人	3人	4人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)			
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照			
成績評価の基準・方法			
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照			
卒業・進級の認定基準			
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照			
学修支援等			
(概要) 全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。また年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。			
卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5人 (100%)	2人 (2.9%)	5人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 映像関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業 主な就職先・求人企業はHPで公表 https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			

(主な学修成果 (資格・検定等)) ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト (MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許 (備考) (任意記載事項)
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
11人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ピアノ学科 (2年制)	100,000 円	850,000 円	470,000 円	
管弦打楽器学科 (2年制)	100,000 円	850,000 円	470,000 円	
ジャズ・ポピュラー学科 (2年制)	100,000 円	850,000 円	470,000 円	
ヴォーカル学科 (2年制)	100,000 円	770,000 円	370,000 円	
プロミュージシャン学科 (2年制)	100,000 円	770,000 円	370,000 円	
アレンジ・作曲学科 (2年制)	100,000 円	850,000 円	420,000 円	
ミュージカル学科 (2年制)	100,000 円	800,000 円	420,000 円	
ダンス学科 (2年制)	100,000 円	800,000 円	420,000 円	
声優学科 (2年制)	100,000 円	810,000 円	410,000 円	
音響・映像・照明学科 (2年制)	100,000 円	810,000 円	460,000 円	
ミュージックビジネス学科 (2年制)	100,000 円	810,000 円	410,000 円	
音楽総合アカデミー学科 (4年制)	100,000 円	780,000 円	390,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校WEBサイトで公開している (掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/)		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 本学で行われた前年度の教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえ、学校関係者としてのそれぞれの知見を活かした評価を行い、その結果を学校長に報告する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
プレイヤー	1年	音楽家
高校教師	1年	卒業生
会社員	1年	卒業生
会社員	1年	保護者
主婦	1年	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校WEBサイトで公開する予定 (掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/)		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.shobi.ac.jp/
--